

## 整形外科

統括部長 衣笠 清人

### 医局体制

2020年度は4月から統括衣笠、西井・三宮の各部長におよび2011年10月に宮崎から赴任して10年目（自治医大卒後20年目）の井ノ口科長、岡山大から昨年11年ぶりに戻ってきた卒業後16年目の田中孝明科長、2月に札幌徳洲会病院からマイクロサージャリーの研修を終えて3年ぶりに帰って来た小田和孝科長、2019年8月に岡山大から着任した増田真先生、福山市民病院に転出した戸田先生の後任として岡山大から着任した岡崎良紀先生、当院初期研修からの後期研修医5年目の芝、同じく当院初期研修からの専攻医3年目西田（一平）、日本医大高度救命救急センターから来た専攻医2年目大元、1年間外傷治療研修の目的で大阪赤十字病院から来た尾藤 funky 博信先生、山梨県立中央病院救命救急センターから整形外科後期研修のためにやってきた原田薫先生、さらにはオルソリハビリテーション病院の院長鄭明守先生・診療部長西田一也先生がしっかりと連携・指導してくれておりますので、整形外科グループとしては15名（専門医8名）という新体制で診療を開始いたしました。転出者は戸田先生以外にも岡田博先生が奈良県立医大へ、また10月には4年半在籍した田中千晴科長が岡山旭川荘療育医療センターへと巣立って行きました。また専攻医3年目の横田が奄美大島名瀬徳洲会病院へ3カ月の地域医療研修に、同じく西田（一平）が7月から高知医療センターへ3カ月、その後岡山大学へ6カ月の研修に出ました。

2011年11月に完成した外来センターでの完全予約制の専門外来は10年目に入り安定して機能しています。ただ看護体制がしばしば変わるのには相変わらず困惑しています。また外来センター8階北側の整形外科医局はカンファレンスルームも含め、極めて機能的で日常業務・教育ともに大いに役立っています。そして入院診療は本年度も6B・6C・北館病棟を主たる病棟として運用しました。昨年までは多いときは100人以上の入院患者をかかえていましたが、COVID-19が猛威を振るい患者は減り、例年とは違った意味でドタバタと落ち着かない辛い1年が過ぎて行ったという感じです。

### 診療

手術件数は2202件【表1】と前年度よりほんの少し減少しました。手術室は3・4・5・11番ルームが当科の専用となっておりますが、その他のルームも運用の都合に合わせて使用しています。当然4列以上同時手術も可能となっております。

手術の内容に関する特徴としては高齢者の手術が外傷・慢性疾患ともに増加し、多発外傷も高齢者に多く発生する傾向が見られ、従来の高エネルギー外傷とは異なるパターンがますます顕著になってきました。慢性疾患では膝・股関節とも人工関節手術（THA, TKA, UKA など）が徐々にではありますが、増え続けてきており今年度は合計182例でした。また下腿近位や遠位の骨切り術（TCVO, DTOO など）も増加中で変形治癒矯正骨切りも含めて65例行いました。こちらも来年度にはさらに増加していくことと思います。また両膝罹患例が多いことから両膝同時手術もUKA, TCVOを中心にかなり増えてきています。脊椎手術も微増ではありますが、今後の増加に期待しております。しかし本来得意とする重症・多発外傷手術がまださほど増加していないという実情は誠に残念なことです。救命救急センターの定着により骨盤骨折や多発外傷・四肢開放骨折の症例数が増加することを大いに期待しております。

### 研究会・学会などの活動

また近年当科では外傷ばかりでなく、足の外科・イリザロフ創外固定・イリザロフ法について理解度を深め、診療レベルを向上させたいとの考えから様々な活動を行ってまいりました。主催する研究会としては2020年2月1日（土）に「第8回黒潮イリザロフ法セミナー」を福島県立医

科大学外傷学講座教授・総合南東北病院外傷再建センター副センター長寺本司先生、福島県立医科大学外傷学講座教授・総合南東北病院外傷再建センター竹中信之先生、松田整形外科記念病院名誉院長門司順一先生を招聘し開催しました。しかし3月以後はやはり covid19-pandemic! に翻弄され、すべての活動を休止せざるを得ませんでした。2020年度延期したすべての研究会にご参加いただく予定であった先生方に深謝するとともに今後活動再開が可能になれば、また活発に展開していきたいと思っております。

学会発表は18題、論文14編、学術講演25題を行いました。昨年度より全体にアクティビティは落ちましたが、いかんともしがたい年でした。西井先生を中心に海外へも出張予定はいくつかありましたがすべて取りやめました。こちらも今後また再出発できることが早く訪れることを祈るばかりです。

### **AOTrauma Fellowship Host Center 他**

AOTrauma Fellowship Host Center には2020年度は海外からどなたも研修に来ていただけませんでした。また今年度は国内からの手術見学者もいらっしゃいませんでした。

### **最後に**

最後に、2019年6月から変形性膝関節症に対する再生医療としてAPS療法を始め1年以上経ちました。予想を上回る患者さまが来院され、すでに100人以上に実施し、かなりの好成績を上げています。これも含めて新年度も covid19 に負けず当院の整形外科診療がますます発展していくことを期待しています。

個人的には両膝または両股罹患例の両側同時手術を拡大していきたいと考えております。また4月から井ノ口科長に1年間PED研修のため徳島大学に出てもらい、その後の脊椎外科の充実を図りたいとも考えております。

ちなみに私、衣笠は2022年3月をもって定年を迎えますので新年度が統括部長としての最終年度となります。関係各位の変わらぬご支援を賜りますよう今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

表 1

(件)

総手術件数 2020(令和 2 年 1 月 1 日～令和 2 年 12 月 31 日)

		合計	2, 202	
外傷	骨折手術	上肢	496	
		下肢	511	
		骨盤	11	
	偽関節手術		17	
	その他		207	
関節	鏡視下 ACL 再建		6	
	鏡視下半月板手術		36	
	鏡視下肩手術		32	
	鏡視下手術その他		13	
	骨盤骨切り		0	
	下肢骨切り		65	
	人工関節	THA		62
		TKA		38
		UKA		78
		その他 (肩・肘・手関節・指)		4
その他		14		
脊椎・脊髄	頰椎		10	
	胸椎		3	
	腰椎		28	
	脊椎・脊髄腫瘍		1	
	その他		0	
小児	先天股脱	骨盤骨切り	0	
		観血的整復術	0	
		その他	0	
	斜頸		0	
	内反足		0	
	ペルテス病		0	
	大腿骨頭すべり症		0	
	骨延長・矯正など		0	
	その他		0	
腫瘍	生検		0	
	骨腫瘍	良性	0	
		悪性	0	

	軟部腫瘍	良性	8
		悪性	0
手	絞扼性神経障害		20
	ばね指		11
	腱		7
	先天奇形		0
	その他		6
足関節・足	足関節固定（鏡視下含む）		1
	外反母趾		2
	足趾形成術		0
	その他		8
切断	上肢		2
	下肢		0
感染	切開排膿		6
	搔爬+ $\alpha$		23
抜釘・その他			476
整形外科医師人数について			(人)
同門の整形外科医師人数			7
同門以外の整形外科医師人数			8

## 学術発表・講演会等

### 学会発表

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
変形性足関節症に対する脛骨遠位斜め骨切り術(DT00)施行後の骨癒合に対するLIPUS使用の有用性	西井 幸信 衣笠 清人 寺本 司	第23回 超音波骨折治療研究会	1月18日 東京
Difference Between The Medial and Lateral Gaps At The 90° Flexion Position Predicts Knee Kinematics In Total Knee Arthroplasty	増田 真 宮澤 慎一 古松 毅之	ORS 2020 Annual Meeting	2月8日-11日 アリゾナ
Postoperative Anterior Instability Of The Knee Result In Poor Healing Status Of The Medial Meniscus Following Meniscus Repair Asscitated With Anterior Cruciate Ligament Reconstruction	増田 真 古松 毅之 岡崎 良紀 児玉 有弥 釜付 祐輔 岡崎 勇樹 平中 孝明 尾崎 敏文	ORS 2020 Annual Meeting	2月8日-11日 アリゾナ
足関節骨折における創外固定の有用性とピットフォール	西井 幸信	第33回日本創外固定・骨延長学会	9月3日-15日 Web
シンデスマーシス損傷を伴う足関節果部骨折における腓骨骨折の修復と脛腓骨固定の注意点	西井 幸信 衣笠 清人 西田 一也 三宮 将典 井ノ口 崇 寺本 司	第46回日本骨折治療学会	9月11日-21日 Web
修復困難な腓骨骨折を合併した足関節骨折に対する治療法	西井 幸信 衣笠 清人 寺本 司 竹中 信之 浅原 智彦 高木 基之 原田 将太	第46回日本骨折治療学会	9月11日-21日 Web
安定型大腿骨頸部骨折に対するHansson-Pinloc2の使用経験-Hansson-Pinloc、Pinloc2における術後単純x線の比較	井ノ口 崇 衣笠 清人 西井 幸信 三宮 将典 田中 孝明 小田 和孝 田中 千晴	第46回日本骨折治療学会	9月11日-21日 Web
軟部組織を考慮したピロン骨折の治療-プレート固定とリング式創外固定を柔軟に使い分ける治療戦略-	衣笠 清人	第14回日本CAOS研究会/第26回日本最小侵襲整形外科学会	9月21日-22日 高知市およびWeb
足関節骨折に対する低侵襲手術の治療成績	西井 幸信 衣笠 清人 三宮 将典 井ノ口 崇 田中 孝明	第14回日本CAOS研究会/第26回日本最小侵襲整形外科学会	9月21日-22日 高知市およびWeb
高齢者上腕骨遠位部骨折に対して経皮鋼線固定と創外固定を併用した症例の治療成績	三宮 将典 衣笠 清人 西井 幸信 井ノ口 崇 田中 孝明	第14回日本CAOS研究会/第26回日本最小侵襲整形外科学会	9月21日-22日 高知市およびWeb
The significance of reducing the fibula to fit the fibula and talus to obtain joint stability in the ankle malleolar fracture	西井 幸信 衣笠 清人 寺本 司	EFORT	10月28日-30日 Web
脱転したGlenosphereを放置されたreverse TSAに対するRevision TSA	西井 幸信	第47回日本肩関節学会	10月29日-30日 札幌市およびWeb
Surgical procedure and clinical results of the open reduction and internal fixation for the acromioclavicular joint dislocation(Tossy classification type	西井 幸信 衣笠 清人	第47回日本肩関節学会	10月29日-30日 札幌市およびWeb

III)Valgus Osteotomy (TCVO) for the osteoarthritis of the knee			
足関節骨折における腓骨整復の重要性-骨性安定性の獲得-	西井 幸信 衣笠 清人 三宮 将典 井ノ口 崇 田中 孝明 小田 和孝	第 14 回四国外傷治療研究会	11 月 7 日 高松市
足関節果部骨折 Weber type C の治療成績	西井 幸信 衣笠 清人 寺本 司 竹中 信之 浅原 智彦 高木 基之 原田 将太	第 45 回日本足の外科学会	11 月 26 日-12 月 13 日 Web
早期に central migration を認めた bipolar 型人工骨頭置換術の 1 例	三宮 将典 衣笠 清人 西井 幸信 田中 孝明 増田 真	第 12 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会/第 46 回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会	12 月 17 日-19 日 神戸市および Web
Analysis of bone fragility at femoral medial and lateral condyle in valgus knee	増田 真 宮澤 慎一 釜付 祐輔 岡崎 勇樹 平中 孝明 古松 毅之 尾崎 敏文	第 12 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会/第 46 回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会	6 月 27 日-29 日 福岡
肩鎖関節脱臼(Tossy 3 型)に対する観血的整復固定術と治療成績	西井 幸信 衣笠 清人	日本肩関節学会抄録集	誌面

## 講演

演題	発表者 共同研究者	講演名	開催
上腕骨近位端骨折の分類と治療戦略-骨折治療医の立場から-	衣笠 清人	第 3 回上腕骨近位端骨折研究会	1 月 11 日 博多市
イリザロフ創外固定器の基本と足関節骨折に対する治療	西井 幸信	VHJ 研究会共同購入 WG 整形部会セミナー2020	9 月 25 日 Web

## 論文発表・著書

タイトル	執筆者 共同執筆者	掲載誌 出版社	巻・号 ページ
足関節果部骨折 AO/OTA type C におけるシンデスモーシス損傷の考え方	西井 幸信	MB Orthopedics	vol. 33 No. 13 Page. 63-70
上腕骨近位端骨折に対するプレート固定術	衣笠 清人	MB Orthopedics	vol. 33 No. 12 Page. 39-46
脛骨天蓋骨折	衣笠 清人	今日の整形外科治療指針	vol. 8
ピロン骨折(脛骨天蓋骨折)知っておくべき知識と各種アプローチによる骨接合術	衣笠 清人	整形外科 Surgical Technique	vol. 10 No. 3 Page. 295-302

当院における感染性偽関節 2 症例に対する治療成績	岡田 博 衣笠 清人 西井 幸信 三宮 将典 井ノ口 崇	中国・四国整形外科学会雑誌	vol. 32 No. 2 Page. 378-379
脛骨骨幹部骨折術後偽関節に対して Chipping を行った症例の検討	横田 真二郎 衣笠 清人 西井 幸信 三宮 将典 井ノ口 崇 田中 孝明	中国・四国整形外科学会雑誌	vol. 32 No. 2 Page. 378
Chipping 法を用いた下肢偽関節の治療経験	田中 千晴 衣笠 清人 西井 幸信 三宮 将典 井ノ口 崇 田中 孝明	中国・四国整形外科学会雑誌	vol. 32 No. 1 Page. 190-191
当院における大腿骨転子下骨折の治療検討	戸田 聡一郎 衣笠 清人 西井 幸信 三宮 将典 井ノ口 崇 田中 孝明	中国・四国整形外科学会雑誌	vol. 32 No. 1 Page. 189-190
大腿骨骨幹部・顆上骨折術後偽関節に対し、Chipping を行った 5 症例	岡田 博 衣笠 清人 西井 幸信 三宮 将典 井ノ口 崇 田中 孝明	中部日本整形外科災害外科学会雑誌	vol. 63 No. 3 Page. 419-420
Ilizarov 創外固定器を用いた足関節ピロン骨折の治療	西井 幸信 衣笠 清人	日本創外固定・骨延長学会誌	vol. 31 Page. 342
遅発性感染性偽関節を来した下腿遠位骨折の 1 例	西井 幸信 衣笠 清人	日本創外固定・骨延長学会誌	vol. 31 Page. 335
変形性足関節症に対する Ilizarov 創外固定器を用いた脛骨遠位斜め骨切り術(DT00)の治療成績	西井 幸信 衣笠 清人	日本創外固定・骨延長学会誌	vol. 31 Page. 310
変形性足関節症に対する脛骨遠位斜め骨切り術(DT00)の治療成績	西井 幸信 衣笠 清人 寺本 司	日本創外固定・骨延長学会誌	vol. 31 Page. 193
プレート固定とリング式創外固定を柔軟に使い分ける Pilon 骨折に対する治療戦略 脆弱性骨折への対応も含めて	西井 幸信 衣笠 清人	日本創外固定・骨延長学会誌	vol. 31 No. 2 Page. 213-216
手指 PIP 関節内骨折における創外固定併用骨接合術の治療成績	川真田 純 衣笠 清人 西井 幸信	日本創外固定・骨延長学会誌	vol. 31 Page. 69-73
変形性膝関節所を有する脛骨外側高原骨折に対して骨性安定性を目指した骨接合術の 2 例	三宮 将典 衣笠 清人 西田 一也 西井 幸信	JOSKAS	vol. 45 No. 1 Page. 250-251
当院における脛骨顆外反骨切り術(TCVO) 最近の術式検討	衣笠 清人 西井 幸信	JOSKAS	vol. 45 No. 1

	三宮 将典		Page. 230-231
変形性足関節症に対する脛骨遠位斜め骨切り術(DT00)の治療 術式と適応	西井 幸信 衣笠 清人 寺本 司 竹中 信之 西田 一也	日本足の外科学会雑誌	vol. 41 No. 1 Page. 187-191
【解剖・疾患・手術すべてマスター！整形外科機械出し・外回り最強マニュアル】(第4章)下腿～足の手術 足関節果部骨折に対する観血的整復固定術	衣笠 清人	オペナーシング	春季増刊 Page. 229-250
シンデスモーシス損傷を伴う足関節果部骨折における腓骨骨折の整復と脛腓間固定の注意点	西井 幸信 衣笠 清人 西田 一也 三宮 将典 井ノ口 崇 寺本 司	骨折	vol. 42 Page. 180
整復困難な腓骨骨折を合併した足関節骨折に対する治療法	西井 幸信 衣笠 清人 大塚 和孝 寺本 司 竹中 信之 浅原 智彦 高木 基之 原田 将太	骨折	vol. 42 Page. 111
小児モンテジア骨折の治療経験	井ノ口 崇 衣笠 清人 西井 幸信 三宮 将典 田中 孝明	骨折	vol. 42 No. 3 Page. 749-752
当院における小児上腕骨顆上骨折に対する創外固定術の治療成績	岡田 博 衣笠 清人 西井 幸信	骨折	vol. 42 No. 4 Page. 1336-1339
大腿骨転子部骨折に対するインプラントの検討 アスロックの使用経験(30例)とJ-PFNA(30例)との比較	芝 太郎 衣笠 清人 西井 幸信 西田 一也 三宮 将典 井ノ口 崇 田中 孝明	骨折	vol. 42 Page. 525
大腿骨骨幹部及び顆部骨折、下腿骨幹部骨折術後偽関節に対する Chipping での治療経験	岡田 博 衣笠 清人 西井 幸信 井ノ口 崇	骨折	vol. 42 Page. 364